

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 釜井 弘樹
所属 (School) 工学研究科 物質化学系専攻
学年 (Grade) M1

留学先 (Name of overseas institution)
西北農林科技大学
留学期間 (study abroad period)
2019/5/16 ~ 2019/5/20

記入日 (Date) 2018/5/23

留学レポート Study Abroad Report

・西北農林科技大学での大学ツアー

今回、私は中国の楊陵区で開催された ISMM2019(19/05/17~20)に参加し、学会発表後、同じく楊陵区にある西北農林科技大学を訪問させていただきました。西北農林科技大学の学生の方に大学内を案内していただき、現地の学生との交流など貴重な経験をさせていただきました。今回は、訪問時の様子について報告させていただきます。

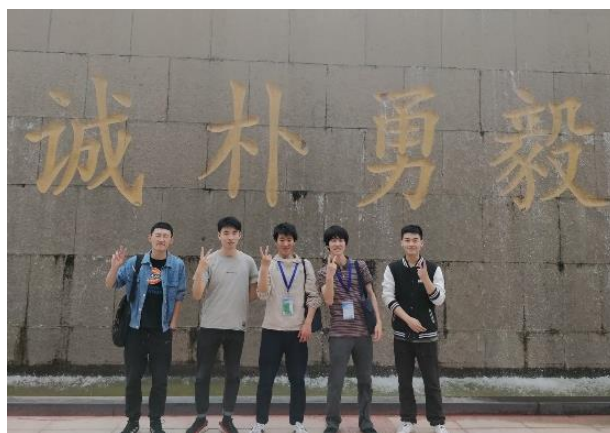
西北農林科技大学は農耕文明発祥の地である楊陵に設立された、農業に強みを持つ大学です。学部は、農学の他に園芸、林学、ワイン、食品科学、資源環境等があり、農業に関連する専攻が豊富です。さらに、日本語学科もあるため、日本語を勉強している学生も数多くいます。大学内は非常に広く、大きな建物が立ち並んでいます。自然にも恵まれており、学生や先生にとって本当に勉強しやすい環境だろうと感じました。

今回、Wang Jinyi 教授の研究室に訪問させていただきました。Wang jinyi 教授は今回 ISMM の Chair を務めておられ、マイクロ流体デバイスを用いたバイオ分析の研究を行っておられます。残念ながら工事のため、実験室全体を見学することはできませんでした。そこで、研究室の外で行われていた実験の様子を、少しだけ見せていただきました。4枚目の写真はその時に撮影した、実験の様子を撮影したものです。詳細については述べることはできないのですが、農業に強みを持つ大学ですので、やはり植物を用いた分析を行いました。

今回訪問させていただいた建物内には、ディスカッションスペースというものがありました。このスペースは、研究の話をする場合や、休憩する際など、様々な用途で活用しているそうです。ここで、中国の学生の方と色々な話をさせていただきました。非常に話しやすいスペースになっていて、大学生活や研究の話、さらにはスポーツや日本のアニメの話にまで、本当に会話が弾みました。太陽の光も入ってくる構造になっており、明るい雰囲気になっていることも、話しやすい要因になっていると思います。リラックスしながら議論ができる、このような空間も大切だなと感じました。



今度は大学内を案内していただきました。写真は、誠朴勇毅と書かれた石壁の前で取ったものです。大学の敷地内には、これと同じように四字熟語が書かれた石壁がたくさんありました。誠朴勇毅は、この大学の学生にはこうあってほしいと願いが込められた言葉だそうです。この写真に写っている、左端と左から二番目、右端の三人の方に大学内を案内していただきました。皆さんとてもやさしい方で、気さくに話しかけて下さったり、僕のつたない英語を必死に理解しようとして下さったりと、本当に助けられました。



次に、大学内のグラウンドに行ったのですが、日本では考えられないような大きさでした。グラウンドはとても大きく、写真に見える芝生のサッカー場だけでなく、バスケットコートや卓球台が多くあり、そこでたくさんの学生が汗を流していました。規模が日本のグラウンドと比べても桁違いで、バスケットコートはおそらく10コート以上、卓球台については30台以上あったと思います。中国では、バスケットや卓球がメジャーなスポーツだという言葉にも合点がきました。さらに、このグラウンドは外部にも開放しており、小さい子もたくさんいました。小学生くらいの未来の卓球選手が、真剣勝負している姿が印象的でした。



最後は、大学の食堂を紹介していただきました。6枚目の写真は、その時に撮影したものです。食堂はたくさんの料理があって、学生や職員が毎日色々な料理を食べられるよう工夫がされていました。今回は、おすすめされた中国バーガーを食べたのですが、これが本当においしかったんです。今まで食べたバーガーの中で一番おいしいんじゃないかというくらいに。聞けば、この地域では中国バーガーは有名なんだそうでした。こんなにおいしいと、有名になって当然だろうと思いました。食堂の料理は、日本と比べてかなり安い物が多く、この中国バーガーも本当にリーズナブルでした。



この他にも、一面に花が広がったお花畑や、観光名所でもある大きな池にも連れて行っていただきました。皆さんのおかげで、貴重な経験をさせていただきました。

・おわりに

今回初めて、海外で研究発表をさせていただいたのですが、一番に感じたことは、皆さん本当に優しい方だなということです。元々英語に自信が無く、今回英語で発表したり会話したりすることは、本当に不安だったのですが、皆さんが、僕の英語を何とか聞き取ろうと熱心に聞いてくださいました。今回大学内を案内して下さった学生や、国際学会での知り合った学生や先生方、さらにはホテルのスタッフの方々、街中で知り合った現地の方々全てが、親切に接して下さいました。本当に感謝しかありません。

さらにもう一つ、この海外留学で強く感じたことがあります。それは、英語をもっと勉強したいということです。元々僕は、英語の勉強があまり好きではありませんでした。しかし、今回外国の方とたくさんお話をしている内に、皆さんが僕の言葉を必死に聞いてくれていて感じるたびに、もっとちゃんと英語で自分の考えや気持ちが伝えるようになりたいと思うようになりました。こんな風に思えるようになっただけでも、今回の海外留学は意味のあるものになったんじゃないかと思います。

最後に、このような貴重な機会を与えてくださった国際会議 Plus の助成に感謝を申し上げます。